

RPPCメール

リサイクルポート推進協議会

第628号（平成28年6月1日発行）

【今週号の主な内容】

■ 《先週・今週の報道発表》

今週の報道発表は特にございません。

■ 《RPPC事務局からのお知らせ》

1. 平成28年度総会開催のお知らせ

■ 《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 地球温暖化対策計画を閣議決定、モーダルシフト・輸送効率化の推進など
2. 中城湾港泡瀬地区、埋立地の活用に向けた動きが今後顕在化
3. 那覇空港の滑走路増設、今年度は第2工区・4工区を埋立造成

《RPPC事務局からのお知らせ》

1. 平成28年度総会開催のお知らせ

平成28年度 リサイクルポート推進協議会 総会および会員交流会を下記の日程で開催いたしますのでお知らせします。ご出欠の回答がまだの方は添付のご案内をご参照の上、至急ご返信下さい。

記

1. 日時：平成28年6月6日（月）

ミニセミナー（総会前）：14：30～15：10（開催決定）

総会：16：10～17：15

会員交流会（総会終了後）：17：30～19：00

2. 会場：第一ホテル 東京シーフォート

（東京都品川区東品川2-3-15 TEL03-5460-4411）

=====
《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 地球温暖化対策計画を閣議決定、モーダルシフト・輸送効率化の推進など

わが国における地球温暖化に関する総合計画となる「地球温暖化対策計画」が5月13日に閣議決定された。同計画では2030年までの温室効果ガスを2013年度比26%減とする目標を掲げており、産業、運輸、エネルギー転換等といった分野別また横断的な施策を明記、港湾において重点化すべき取り組み等を記載している。

港湾関係分野では国際海上コンテナターミナルの整備、国際物流ターミナルの整備、複合一貫輸送に対応した国内物流拠点の整備等を推進することにより、最寄り港までの海上輸送を可能にし、トラック輸送に係る走行距離の短縮を図る。

具体施策としては、▽省エネルギー設備等の導入支援、▽静脈物流に関する海運を活用したモーダルシフト・輸送効率化の推進、▽接岸中の船舶への電源供給のための陸上施設の整備検討など。

【港湾空港タイムス】

2. 中城湾港泡瀬地区、埋立地の活用に向けた動きが今後顕在化

沖縄県中城湾港泡瀬地区（96ha）ではこれまでに国、県による埋立が進捗し、埋立地の活用に向けた動きが顕在化してくる見直し。沖縄県港湾課では同埋立の動きに合わせて今後、泡瀬地区の人工島と陸を結ぶ橋梁整備に入っていく。泡瀬地区のインフラ整備は33年の供用を目標にしており、県では埋立造成や上下水道、域内の臨港道路整備等の概成を踏まえて沖縄市に土地を譲渡し、市がスポーツコンベンション拠点などとして民間資金も活用して土地活用を図っていくことになっている。

泡瀬地区の埋立期限は免許申請時では、先行埋立地区は28年度、全体は30年度を目標としている。そして32年度のインフラ整備の完了、33年度の基盤施設の供用開始を基本にしており、連絡橋梁の整備にこれから入っていく。

【港湾空港タイムス】

3. 那覇空港の滑走路増設、今年度は第2工区・4工区を埋立造成

沖縄総合事務局沖縄開発建設部那覇港湾・空港整備事務所は、那覇空港の滑走路増設に係る平成28年度事業として、第2工区と第4工区の埋立造成工事を進めるほか、第5工区の護岸築造工事、連絡誘導路のアンダーパス工事、ならびに南北の進入灯橋梁工事を行う。

同滑走路増設工事では昨年度から第3工区の埋立工事が始まるなど、埋立造成が本格化している。同整備事務所では今後も、残っている第5工区、第1工区の護岸築造などを急ぎ、締切が終わり次第埋立工事に入っていく方針。

【港湾空港タイムス】

#####

発行者：RPPC 広報部会

部長：徳田 英司 新日鐵住金（株）

部会員：山崎 和宣 五洋建設（株）

木村 竜也 東京都

梅木 重光 (株)酒田港リサイクル産業センター

紫牟田 和隆 光和精鉱（株）

新谷 聡 りんかい日産建設（株）

リサイクルポート推進協議会事務局 一般財団法人みなと総合研究財団（内）

担当：本野、井手、榎並 URL：www.rppc.jp E-mail：rppc_jimukyoku@wave.or.jp

※会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がございましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

※メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

※メールマガジン配信先に変更がある場合は事務局までご連絡下さい。

#####